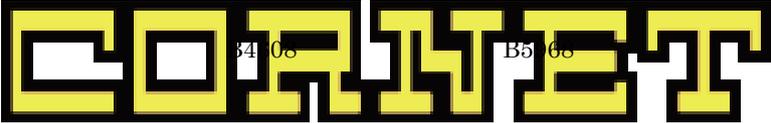


作成日		発行
2023.01.01 No.331		株式会社秋山製作所 企画・デザイン室

謹賀新年

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。2023年は、より満足度の高い商品やサービスを提供できるよう努めて参りますので、本年もお引き立ての程、宜しく願いいたします。

毎年恒例ですが、干支のお話を致します。2023年は辛卯の年であり、六十干支では「癸卯（みずのとう）」にあたる年です。「癸」は順序で言えば最後にあたり、一つの物事が収まり次の物事への移行をしていく段階です。また「卯」のうさぎは「茂」という時期であり、繁殖するという段階にあたるそうです。その両方を備えた「癸卯」は、去年までで様々なことの区切りがつき、次へと向かっていく、そこに成長や増殖といった明るい世界が広がっていくと解釈することができます。

昨年2022年は、オミクロン株によるコロナ感染拡大、ロシアのウクライナ侵攻、国際商品相場の高騰、上海ロックダウン、欧米のインフレ加速と景気悪化などにより、想定外の展開となった年でした。私たちの生活にも様々な影響が出た苦難の年であったと思われまます。本年2023年こそは「癸卯」のごとく、様々な困難への区切りをつけ、まさに明るい世界が広がっていく年にしたいものですね。(M.U)

SV干支「兎」ピンフローチ



B6432



B6433



B4608



B5967



B5968



B5969



B5970



B5734

鏡餅

皆様は「鏡餅」を飾るのはなぜかご存じでしょうか。元旦には年神様という神様が、一年の幸福をもたらすために家庭にやってくるとされています。その年神様の依り代となるのが「鏡餅」と言われています。

「鏡餅」を飾るタイミングは、12月28日までに飾るか、遅くとも30日には飾るものとされています。12月29日は「9」が苦しみを表すとして、31日は一夜飾りになるとして、一部の地域を除いて避けられています。1月11日、または幕の内とされる15日まで飾られたあと、供えていた鏡餅を下げて鏡開きをします。

「鏡開き」でいただくお餅は、年神様の力が込められている特別なものです。そのお餅をいただくことで餅の持つパワーに加えて年神様のご利益も受けられます。こうして「鏡開き」は、一年の無病息災を祈願する行事として親しまれ続けているのです。

古くからの習慣を大切に新年神様のパワーをもらい無病息災の一年にしていきたいですね。



こたつ



「こたつで寝ると風邪を引くよ」と注意されたことがある人は多いと思います。実際その暖かさと気持ちよさから私も寝てしまった経験があります。

「こたつで寝ると風邪をひく」のは本当なの？ということですが実際のところ、風邪は鼻やのどにウイルスが感染することによって引き起こされ咳や鼻水、頭痛、発熱などの症状を起こします。こたつの中で寝てしまうと脱水症状が起こりやすくなるため、鼻や喉が乾燥しやすくなり、ウイルスに感染する可能性が高まることが考えられます。また、人体は通常、汗が皮膚で蒸発するときに熱が奪われ、体温が下がります。そのため、体温が上がると汗をかき、自然と体温が下がるように調整されています。しかしこたつの中では高温に長時間さらされるため、汗をかいても体温が下がらず、体温調節機能がうまく働かなくなります。その結果、自律神経が乱れ免疫力が下がり風邪を発症しやすくなります。

まだまだ寒い日が続きますが、防寒具を上手に使い、風邪を引かないように過ごしていきましょう！